



# 太陽の子

さいたま市立常盤小学校だより  
令和6年8・9月号(第6号)  
令和6年8月28日発行

## 【学校教育目標】

心身ともに健康で 思いやりの心を持ち 主体的に学ぶ常盤っ子の育成

喜んで登校 満足して下校

## 【めざす児童像】

- よく考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子
- かかわりあいを大切にする子

## コミュニケーション力

校長 藤田 昌一

1学期の終わりの7月9日に、「スクールサポートネットワーク(SSN)連絡協議会」を開催しました。そこで、学校運営協議会委員、自治会長、民生委員、社会教育施設代表、放課後児童クラブ代表、地域の諸団体の代表等、学校にご協力いただいている地域の皆様から、本校の子どもたちの学校外での様子を伺うことができました。

- あいさつが上手になっています。学校の行きかえりに、よく声をかけてくれます。
- 子どもたちの活動や声に、元気をもらっています。
- 朝、あいさつをかけると、答えてくれる子が多くなりました。
- 6年生が、1年生によく声をかけてくれ、よいコミュニケーションがとれています。
- 子どもたちがとても明るいです。
- やわらかく、やさしい子どもに育っています。 など (要約は筆者による)

校長として、大変うれしく思いました。地域の皆様に温かく見守っていただき、地域を挙げて子どもを育ていただいているおかげです。心より感謝申し上げます。

\*

コミュニケーションの大切さについては、6月14日に常盤小、常盤北小、常盤中の3校合同で実施した「学校運営協議会」でも協議しました。その中で、コミュニケーション力が高い子どもたちの姿を、参加者全員で出し合いました。

- 話をしっかり聞き、その場や相手のことを考えた行動ができる子
- 協働 … 他者と関わって問題解決ができる子
- 感情のコントロールができ、自分の考えを表現できる子
- 自己肯定感が高く、人の気持ちを思いやることができる子
- 地域のコミュニティの中で、世代の違いを考え、交流できる子
- 地域の行事に参加し、よさを知り、よりよい地域をつくる子 など (要約は筆者による)

どれも頷けるものばかりです。協議の中でも、コミュニケーションの基本は、「あいさつ」ということが改めて確認され、今後も引き続き、出席者のそれぞれの母体となる団体等で、積極的に取り組んでいくことになりました。

学校でも、1学期の終わりに「あいさつ運動」を実施し、気持ちのよい朝のスタートを切ることができました。2学期は、今の自分のあいさつを少しパワーアップできるよう、「**あいさつ + α** (自分から、笑顔で、元気に、一言添えて…など)」の取組を進めてまいります。引き続き、家庭や地域でのお声かけをよろしくお願いいたします。